

## 企画総務消防常任委員会

### 彦根市消防署犬上分署に配備される高規格救急自動車の取得につき議決を求めることについては、原案のとおり可決

企画総務消防常任委員会は、6月21日(火)に委員会を開催し、1件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第60号

#### 【主な質疑】

○議案第60号に対して

- Q 彦根市消防署犬上分署に配備されている高規格救急自動車について、この9年間の救急出動回数と走行距離、車両修理中の救急出動はどのようにしているのか。救急車が足りなくなったことはないか。
- A 令和4年6月1日現在の出動回数は7,799回、走行距離は16万3,171kmである。修理中は、非常用の救急車両を1台配備し対応している。救急車が不足する場合は、救急、資機材を装備した消防車両で資格を持った者がまず現場へ行き、救急隊が到着するまで応急処置を行っている。

Q 車両の更新は10年とされているが、修理代や市民サービスから考えて更新を早められてはどうか。

A 高齢者が多くなり救急要請の件数は増加していくと考えている。更新年限は、10年または15万kmを目安に更新するが、今回も修理がかさみ、走行距離も伸びているため9年で更新する。今後も車両状況によって早期に更新する方向で考えていく。

Q 車両更新の年次計画は。

A 随時車両の状態を確認して、更新計画は必要に応じて変更していく。

#### 【結果】

- ・議案は原案のとおり可決

## 福祉病院教育常任委員会

### 工事請負契約の締結につき議決を求めることについて等、議案2件を可決

福祉病院教育常任委員会は、6月22日(水)に委員会を開催し、2件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第57号、 議案第59号

#### 【主な質疑】

○議案第57号に対して

- Q 医科の初診と歯科の初診に差があるのはなぜか。
- A 国が法令に定める最低金額に則って設定している。
- Q 施行日が令和4年10月1日となっているのは。
- A 市民への周知等のため4月から9月末までの6カ月間の経過措置が設けられているためである。

○議案第59号に対して

- Q 応札業者数と予定価格、落札率は。
- A 応札業者は9者、予定価格は2億9,920万円で、落札率は86%である。

Q 彦根中学校増築工事への資材高騰の影響は。また、高騰がなかった場合に抑えられた金額は。

A 予定価格の設定時点で、現在の資材価格を見込んで設定している。資材の高騰がなければどれ位価格が抑えられたかは明確にはわからない。

#### 【主な討論】

○議案第57号に対して

反対 医療機関の連携・機能分担等の必要性は一定理解するが、高額な初診料を設定して問題解決を図ることには反対であり、本議案にも反対する。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決





# 6月定例会個人質問

19人の議員が、市政に対する個人質問を行いました

本会議では、事前申し込みによる手話通訳を実施しています。



## ライブ配信・録画配信の視聴について



本会議は、ライブ・録画配信ともに映像でご視聴いただけます。  
 また、常任委員会と特別委員会についても、ライブ配信を映像でご視聴いただけます。  
 配信については、左のQRコードまたは「彦根市議会インターネット映像配信」にてご覧ください。(http://www.hikone-city.stream.jfit.co.jp/)

## 各議員の質問をQRコードから見る

各議員ページ右上のQRコードを読み取っていただくと、それぞれの議員の質問内容に関する録画映像配信ページにつながります。



堀口 達也議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 高専誘致による市の発展、地域の活性化への副市長の考えは

**A** 稲枝駅西側開発全体の促進や新たな産業創出につながる



### その他の質問

- ・映画のロケ地に最適な場所は
- ・四番町スクエアを映画ロケ誘致の拠点にとあるが詳細は
- ・宿泊施設や観光業への波及効果は

**Q** 高専誘致のスケジュールと進捗は。

**A** 6月8日に最適県有地として旧野洲川が公表され、7月8日までに独自候補地を提案する。各市町の提案地を県が採点し8月に設置場所を決定。現在は用地選定基準に従い提案の準備を進めている。

**Q** 速やかな用地取得は可能か。

**A** 地権者の代表と協議を重ね、県への応募時期までに用地活用について同意書を頂く予定。

**Q** 本市候補地の課題と魅力は。

**A** 課題は民有地であること。魅力は稲枝駅徒歩3分という立地の良さ。県内外からの通学のしやすさ。県立大学が本市に立地していること。

**Q** 市の発展、周辺地域活性化への副市長の考えは。

**A** 稲枝駅西側開発全体の促進、学術都市の推進、高度な技術人脈の輩出、新たな産業創出、卒業後の就職による人口増につながる。



▲稲枝駅に設置された高等専門学校の誘致に関する看板



中川 睦子議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 価格高騰で学校給食支援を早急に行うべきでは

**A** 負担増分は地方創生臨時交付金を活用する

**Q** 長引くコロナ禍で市内事業者への今年度の対応は。

**A** 国の交付金を活用した支援策は、円安、物価高騰等が地域経済へ及ぼす影響や中小事業者が求めるものについて検討し、時機を逸せず実施する。

**Q** 市に割り当てられた22年度と21年度の地方創生臨時交付金の配分額は。

**A** 22年度は3億1,007万8千円。21年度は3億4,979万1千円。

**Q** 国への事業計画の提出期限は7月29日である。水道料金や国保料の減免など、緊急性の高い施策を早く提出すべきでは。

**A** 現在内部からは30あまりの事業が届いており、全部まとめて提出する。

**Q** 食材価格高騰で学校給食の献立変更が行われている。給食支援を早く打ち出すべきでは。

**A** 費用負担増分には地方創生臨時交付金の活用を検討している。



#### その他の質問

- ・ごみ減量と資源化のため草木・せん定枝のチップ化の復活を
- ・中学校卒業までの通院医療費、学校給食費無償化早期実現について



▲給食センターの調理風景



林 利幸議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 稲枝地区公園整備事業補正予算の内容は

**A** 公園計画地約5haの現況測量などを行う

**Q** 今定例会に稲枝地区公園整備事業として、2,857万1千円の補正予算が計上されているが具体的に何を行うのか。

**A** 公園計画地の約5haの現況測量とそれに伴う現況図の作成、また一部だが土地境界の確認や測量を行う。

**Q** 公園整備事業がやっと動き出したと理解して良いか。

**A** 国の補助採択を受け整備を進めるので、動き出したとの理解でよい。

**Q** 高専誘致は稲枝駅西側地区の開発、都市公園整備にどのような影響をおよぼすか。

**A** 実現すれば西側地区の開発は大きく前進し、都市公園計画についても大きく影響をおよぼす。地元の皆様と協議し基本計画の策定を進めてまいりたい。



#### その他の質問

- ・公共下水道事業について



▲耕作放棄地も広がる稲枝駅西側地区の現在の様子